

# 吹田市地域福祉計画推進 中間報告 発行にあたって

吹田市地域福祉計画は、平成 18 年（2006 年）5 月に策定されました。計画期間は平成 18 年（2006 年）から平成 22 年（2010 年）までの 5 か年です。

「いのちとくらしを守り、一人ひとりが輝くまちづくり」を目標に、住民の皆さんが進める地域福祉活動の推進に必要な条件整備に関することや、くらしの問題を軽減し解決するための、福祉や保健、医療の施策、そして教育、住宅などのくらしを支える様々な分野の施策の基本的な方向が書かれた計画です。地域福祉計画は、「地域」を基盤として住民参加と公民協働を進めていく必要があることから、その推進にあたっては、多くの住民の参加を得て進めてまいりました。

住民参加の組織である吹田市地域福祉計画推進委員会は、委員 11 名で構成され、平成 19 年（2007 年）に設置されました。また、作業部会を設置し、地域福祉計画を具体的に推進していくための取り組みを進めていただきました。

平成 20 年（2008 年）が、吹田市地域福祉計画の中間年にあたることから、吹田市地域福祉計画推進委員会の 3 年間の取り組み経過をまとめました。平成 21 年度（2009 年度）からは、平成 23 年（2011 年）からの 5 年間を計画期間とした「第 2 次地域福祉計画」の策定に向けて取り組んでまいります。

本書をご覧いただき、住民や行政、社会福祉協議会、事業者の皆様とともに、より一層地域福祉の推進に取り組んでいくことができれば幸いです。

平成 21 年（2009 年）5 月

吹 田 市 長      阪 口 善 雄